

目的：高齢者や障害者など誰もが安心して高知県観光を楽しめるバリアフリー等の情報提供や周遊観光を提案し、更なる誘客や受入環境整備につなげ、満足度の向上を図る。

Step 1：バリアフリー観光に関する相談体制が整備される

高齢者、障害者など幅広いニーズを持つ観光客にきめ細かな情報提供ができる。

Step 2：県全体でバリアフリー観光の理解が進む

県全体で理解が深まり、ハード、ソフト両面からバリアフリー化が進展する。

Step 3：バリアフリー観光の認知度が向上する

高齢者や障害者などにバリアフリー観光に関する取組が認知され、旅行先の候補となる。

これまでの取組

■情報の収集・蓄積（H29～R元）

- ・自己点検シートによる自己点検の実施：回答/対象 249/467
- ・現地調査の実施：観光100施設、宿泊100施設、交通30施設
- ・バリアフリー観光ウェブサイトの構築

■人材育成（H30～R元）

- ・現地調査（OJT）や座学・実地によるスキルアップ研修会の開催（2回 参加者31人）
- ・相談対応スキルアップ研修会の開催（3回 参加者39人）

■理解の推進（H28～R元）

- ・バリアフリー観光に関する理解の推進
- ・観光関連事業者向けセミナーの開催（8回 参加者295人）
- ・モニターツアー形式の研修の実施（3回 20人）

■受入環境の整備（H30～R元）

- ・10施設（客室のバリアフリー化や玄関のスロープ設置など）

■関係機関との連携（H30～R元）

- ・高知県おもてなし県民会議におけるバリアフリー観光相談窓口の設置に向けた検討

R2年度の取組（相談窓口の開設と運営）

■バリアフリー観光相談窓口の開設

- ・対面、電話、メール等により通年相談対応できる体制を整え、団体・個人向け周遊プランの提案を含めて、観光客の受入対応を行う。

NPO法人 福祉住環境ネットワークこうち

- 京町窓口（R2.6.1～）：通年（年末年始除く）
- とさてらす窓口（R2.6.20～）：休日（土日祝日等）

■特設ウェブサイトの公開

- ・バリアフリー観光に関する特設ウェブサイトの公開（R2.6.1～）
- ・観光・宿泊・交通の198施設の情報やおすすめコースを掲載（R2.6.1時点）
- ※バリア、バリアフリー情報を写真やピクトグラムを用いてわかりやすく説明



R2年度の取組（相談窓口の強化・スキルアップ）

■バリアフリー観光相談窓口の安定的な運営

- ・相談対応のスキルアップや周遊プランの提案などを行い、ノウハウを蓄積する。
- ・現地調査の継続と情報の収集・更新を行う。

■相談窓口の検証とフィードバック

- ・車いす利用者によるモニターやバリアフリー観光に知見を有するアドバイザーを招聘し、相談窓口の検証と改善へのフィードバックを行う。

■人材育成と関係機関との連携

- ・観光案内所等に対して、バリアフリー観光相談に関する情報共有やスキルアップ、連携強化を図るための研修を開催する。

R2年度の取組（バリアフリー観光に関する理解の推進）

■バリアフリー観光推進セミナーの開催

- ・観光関連事業者に対して、バリアフリー観光に関する理解を推進するため、座学や実地体験をはじめ、モニターツアーの結果などをテーマにセミナーを開催し、理解の推進と受入環境の整備にも繋げる。

R2年度の取組（バリアフリー観光情報の発信）

■本県のバリアフリー観光に関する認知度の向上と誘客促進

- ・自ら車いす利用者でもある訴求力のある方を招聘し、モニターツアーなどを通じて、バリアフリー観光情報等をSNSで発信
- ・観光プロモーションや自然&体験キャンペーン特設サイト等を活用した情報発信（県）

期待される効果

- Step 1 高齢者、障害者などへのきめ細かな情報提供
- Step 2 観光関連事業者の理解の推進と意欲の喚起
- Step 2 ソフトやハード面での取組の促進
- Step 3 観光を楽しめる周遊観光プランの蓄積 など

バリアフリー観光相談窓口の相談対応

窓口名	相談内訳	6月	7月	8月 (16日 時点)	計
京町窓口	バリアフリー観光に関する相談	2	1	3	6
	車いす・シルバーカー等の貸出	1	0	0	1
	バリアフリー観光以外の観光案内	0	2	1	3
とさてらす窓口	バリアフリー観光に関する相談	1	2	3	6
	車いす・シルバーカー等の貸出	0	0	0	0
	バリアフリー観光以外の観光案内	5	18	17	40
計		9	23	24	56

■ バリアフリー観光に関する相談

- ① ・ 桂浜への行き方と高知市周辺のおすすめの観光地はどこか。
・ 路面電車の段差や手すりの有無。
- ② ・ 来年位に知的障害者の親子連れ20名でバスで高知を旅行したいので、高知県一覧のパンフレットが欲しい。
・ おすすめの場所はどこか。
- ③ ・ 認知症の親を連れて家族5人で温泉、食事がメインでゆっくり旅行を楽しみたい。西エリアで1泊2日希望。

など

現地調査

■ 調査実績 ※ (新) 新規調査、(リ) リニューアル後の再調査

(観光施設) 6 施設

- ・ 高知県立足摺海洋館SATOUMI(新)、高知県立公文書館(高知城観光ガイド詰所、まんが王国・土佐情報発信拠点高知まんがBASE、高知こどもの図書館)(新)、わんぱーくこうち(新)、高知県立美術館(リ)、安居溪谷(リ)

(宿泊施設) 1 施設

- ・ 中津溪谷ゆの森(リ)



情報追加

「高知のバリアフリー観光」ウェブサイト

施設のバリアフリー情報を検索できます ※複数選択可

フリーワードで探す

施設名・市町村

ジャンルから探す

- 観光施設 宿泊施設
 交通機関

エリアから探す

- 高知市内
 中部(仁淀・物部・嶺北)
 東部(安芸・室戸)
 西部(奥四万十・幡多)



バリアフリー情報で探す

- 障害のある方の受入経験
 車いす 視覚 聴覚
 子育て オストメイト
 高齢 外国人

詳細条件を表示

検索する

該当する施設は 202 件です

■ 掲載情報 (R2.8.16時点)

- ・ 202施設 (観光94施設、宿泊81施設、交通27施設) のバリア情報・バリアフリー情報を検索機能やピクトグラムとともに掲載 (随時更新)
- ・ おすすめコースやアクティビティ情報を掲載 (随時更新)

▶ トイレ

車いす対応トイレ

一般トイレ

オストメイト

授乳室

▶ トイレ



1階受付右手の多目的トイレ 館内にあるトイレで一番広い 車椅子の方はここをご利用ください



1階受付右手の多目的トイレ 介護ベッドもある

高知県バリアフリー観光相談窓口

Kochi Barrier-free Tourism

★バリアフリー観光相談窓口とは？



お年寄りや障害のある方など、誰もが安心して高知県観光を楽しめるお手伝いをさせて頂く窓口です。



★窓口でのサービス内容★

- ・高齢や障害、赤ちゃん連れなど、困りごとに合った情報提供
- ・県内の観光・宿泊施設、交通機関、観光案内所との連携により、安心安全な旅のご提案
- ・困りごとに合わせた必要な機関、介助サービスの連携先のご紹介
- ・車椅子、シルバーカー、ベビーカーの貸出し（要事前予約）

《 以下の窓口で、お客様のご相談を承ります 》

★京町窓口

場所：タウンモビリティステーションふくねこ内
(高知市はりまや町 1-1-24)
営業時間：月～日曜 9:00～17:30 (年末年始除く)
TEL：088-824-0227 / 090-1329-2939
FAX：088-813-0254
E-mail：info@kochitourism-barrierfree.jp

★とさてらす窓口

場所：高知観光情報発信館とさてらす内
(高知市北本町 2-10-17)
営業時間：土日祝等 9:00～17:30 (年末年始除く)
TEL：088-824-0227
FAX：088-813-0254
E-mail：info@kochitourism-barrierfree.jp

※「高知のバリアフリー観光」ウェブサイトにおいて、県内の観光・宿泊施設、交通機関についてのバリアフリー情報・バリア情報も公開しております。旅行のプランを立てる判断材料としてぜひご活用ください。
<https://kochitourism-barrierfree.jp>

高知 バリアフリー 観光 検索



＜運営団体＞ NPO 法人福祉住環境ネットワークこうち

※この事業は高知県おもてなし課「バリアフリー観光相談事業」により運営しています。